

フェアトレード新聞

なぜフェアトレードが必要なの？

フェアトレードとは、日本語に訳すと「公正な貿易・取引」という意味です。本来、商品の取り引き（契約）は、売る人と買う人の間で価格、量、品質などの条件が合意されて成立します。ところが、弱い立場の途上国に不利な条件で、先進国が安く買い上げている場合があります。

世界196か国のうち、開発途上国は約150か国で約7割を占めています。開発途上国の人口の過半数は農業従事者で、その大半が家族経営のため小規模農家です。彼らの多くは市場への販売手段がなく、取り引きについても十分な交渉力がありません。

先進国の農家は、国からの補助金で大量のコットンを生産するんだ。だから、近年ではコットンの国際価格が下がっているのさ。これじゃあ、私たち途上国の生産者は適切な対価を受け取れないよ。

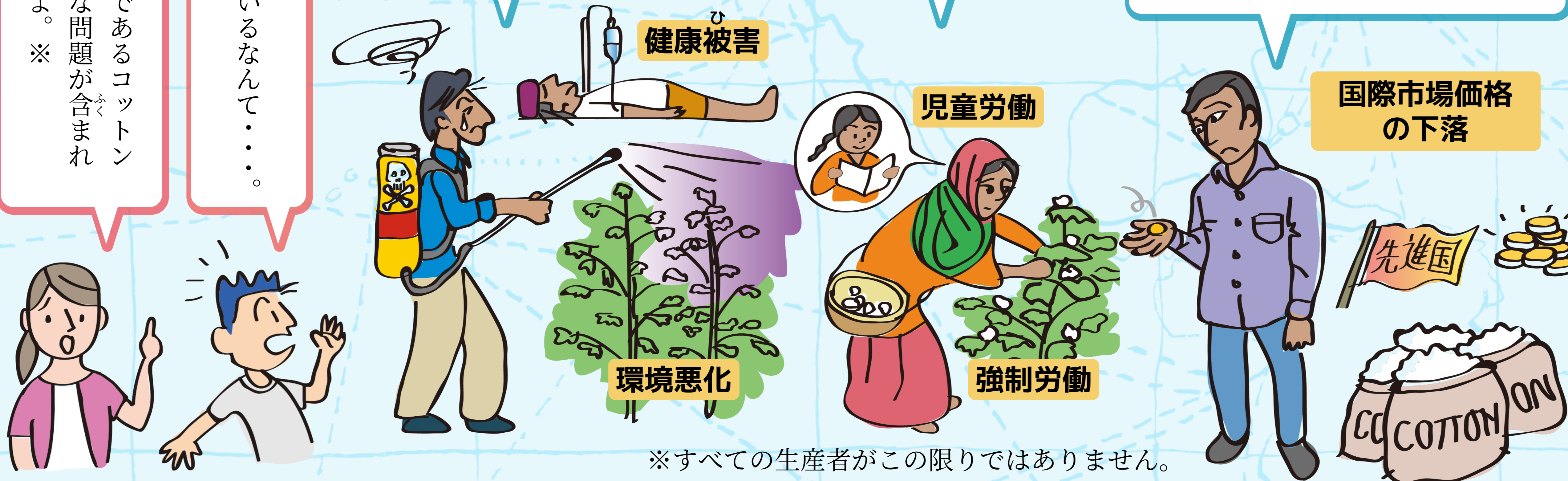
暑いインドに住む私は、炎天下の中で1日に8～12時間も働かないといけないの。学校に行きたいな。

危険な農薬をたくさん使わないといけないから、病気になってしまうよ。自然環境にも悪いだろうな。

こんなことが起こっているなんて……

実は、Tシャツの原料であるコットンの生産工程には、こんな問題が含まれている可能性があるのよ。*

バナナ、カカオ、コットン、コーヒーを生産する人の中には、児童労働や不衛生な労働環境、不当な価格で生産物を売らざるを得ないなどの問題を抱えている人が多くいます。私たち消費者が低価格だけを追い求めることは、結果として原料の生産者に適正な対価が支払われていなかったり、生産者の環境に配慮しなかったりすることにつながってしまう可能性があるのです。



※すべての生産者がこの限りではありません。

日本で購入できるフェアトレード商品（例）



フェアトレード商品の一つの目安となるラベルとして、国際フェアトレード認証ラベルがあります。フェアトレードには、団体を認証するラベルもあるので、調べてみましょう。

- お料理するとき**
 - 砂糖
 - オイル
 - スパイス
 - ごま
- おやつを食べるとき**
 - チョコレート
 - コーヒー
 - バナナ
 - はちみつ
- スポーツするとき**
 - ボール
 - タオル
- おでかけするとき**
 - 服
 - バッグ

フェアトレードの流れ



エシカル消費の目安となる「国際フェアトレード認証」

立場の弱い人たちの自立を支援するためには、適正な価格で長期にわたって取り引きすることが大切です。さらに、その地域の生活の質を向上させるためにプレミアム（奨励金）を保証するなどして、生産者を支援する仕組みがフェアトレードです。

国際フェアトレード認証は開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することや、人権や環境に配慮することなど、公平で持続可能な生産と取り引きで調達した商品であることを第三者が認証する仕組みです。

国際フェアトレード認証の基準は開発途上国の生産者、貿易業者、メーカー、流通業者、NGOなどフェアトレードに関わる人たちの意見を集約して作られています。

東京都消費生活総合センター

世界の未来をかえる店

エシカルスーパーマーケット

地域のくらし応援します！

毎月10日はサービスデー

営業時間 AM10時～PM8時